



PTC ソフトウェア製品

Codebeamer 製品、Windchill Systems 及び Software Engineering 製品向けライセンス基盤文書

本書の対象範囲

本書は、PTC の Codebeamer 及び Integrity の各許諾製品に関するライセンス基盤及びライセンス制限を定めている。大半の場合、本書はお客様が PTC から許諾を得たソフトウェアの使用に適用される法定文書の一部を構成する（併せて「ライセンス契約」という）。本書と、お客様によるライセンス購入の根拠となった PTC の見積書／製品スケジュール（以下「見積書／製品スケジュール」という。）との間に不一致がある場合は、見積書／製品スケジュールが優先するものとする。例えば、本書ではある製品がある特定の 방법으로使用許諾されるとされている場合であっても、見積書／製品スケジュールに記載された製品名に異なる使用許諾基準が指定されている場合は、見積書／製品スケジュールが優先するものとする。PTC は随時本書を更新することができるが、お客様による各購入には、購入時点で有効な本書の最新バージョンが適用されるものとする。

共通ライセンス基盤の記述

「同時ユーザー」(CU)：各同時ユーザー製品ライセンスは、所定の時点において、1 個人が使用できる。

同時ユーザー製品は、以下の場合を除き、通常の場合「フローティング」である。

- ライセンスロック：パートナンバーの末尾に「L」を含む場合には、それらの製品は、他の PTC 製品の拡張として、その製品と共にのみ使用される。ライセンスロック製品は、該当する他の製品の用許諾基準を引き継ぐものである。
- 複数インスタンス：1 個人がある特定の時間において同時ユーザー製品を複数のインスタンスにおいて使用している場合、大抵は、そのインスタンスの数だけのライセンスの使用となる。例えば、一人のユーザーが 2 つのインスタンスで Creo Elements/Direct を起動している場合、2 つのライセンスを使用していることになり、1 つにはならない。

「指定サーバー」(DS)：各指定サーバー製品は、お客様が当該製品の最初のインストールに関連して指定し、該当するインストール済の製品アプリケーションの特有なインスタンスが 1 つあるコンピューターサーバー上でのみ使用できる。コンピューターサーバーにいかなる方法であれ（物理的、論理的又はそれ以外の）パーティションが設定されている場合、前文における「コンピューターサーバー」への言及は当該サーバーの各パーティションを意味するものとし、当該指定サーバー製品は当該パーティションの 1 つにおいてのみ使用することができる。

「登録ユーザー」(RU)：登録ユーザー製品は、ライセンスを使用する頻度に関係なく、一個人のみが使用できる。当該個人がライセンス製品に直接アクセスしているか中間アプリケーションを経由してアクセスしているかに拘わらず、すべての各個人に対してライセンスが必要になる。共有パスワード又はログインアカウントは、以下の特定の製品のライセンス使用許諾基準に異なる指定がされていない限り、許可されない。お客様は、新規登録ユーザーをその都度、追加及び／又は交代させることができるが、登録ユーザーの合計数がいかなる時点においてもその特定製品における有効ライセンス数を超えてはならない。さらに、仮に、以前登録していたユーザーが登録ユーザーの状況に戻った場合、以下の特定の製品のライセンス使用許諾基準に異なる指定がされていない限り、PTC のその時点で有効なレートに従い、PTC に新たにライセンス料を支払わなければならない。



「**サイトライセンス**」(S)：「サイトライセンス」を基準として使用許諾される製品は、当該製品が使用されるお客様の所在地（所在場所）ごとに1つのライセンスが必要となる。

「**デモ及びテスト**」：「デモ及びテスト」又は「非生産」を原則として（又は同様の指定に基づき）使用許諾される製品であり、当該許諾ソフトウェアを生産環境において使用することはできない。

「**パッケージ**」(P)：PTC製品パッケージを構成するそれぞれのコンポーネント（構成部品）の使用許諾基準は、当該コンポーネントが別々に使用許諾された場合と同じものとする。但し、それぞれのパッケージのコンポーネントがパッケージのベースシート（主要製品）と共に使用される場合を除くものとする。例えば、Creo Enterprise XE Package にバンドルされた Windchill PDMLink と Windchill ProjectLink の登録ユーザーライセンスは、登録ユーザー基準で使用許諾され、1人のCreoユーザーとの組み合わせで割り当てられなければならない。

「**バンドル**」(B)：PTCの各バンドル製品は、いくつかの異なるPTCの許諾製品が含まれ、バンドルに含まれる当該各許諾製品の使用許諾基準が他の許諾製品と異なる場合がある。

複数の製品に共通するライセンス制限

サブスクリプション：「サブスクリプション」とは、製品名、見積書／製品スケジュール、注文契約書その他の注文書類、及び／又は請求書において規定された期間にわたり有効となるライセンスが含まれたオンプレミスのライセンスタイプであり、かかるライセンスには、当該ライセンス期間中に追加料金の発生しないサポート・サービスが含まれる。

永久ライセンス：PTCでは、ほとんどの製品に永久ライセンスモデルが存在していない。ただし、PTCが現在も永久ライセンスを販売しており、当該製品にPTCがホスティングにより提供するコンポーネント（Creo AR Design Shareなど）が含まれている場合、PTCはいつでも当該ホスティングコンポーネントの提供を中止することができる。

仮想化技術（Virtualization Technology）について：PTCが上記ライセンス方式を行使するため又は当該ライセンス方式の意図する内容を回避するために採用するライセンス制御機能を、仮想化技術によって回避することが可能な場合があっても、当該回避行為は、お客様のライセンス契約違反となる。

アップグレード：許諾製品の旧バージョンからのアップグレード版の許諾は、PTCにより確認されたアップグレード版としての適切な旧バージョンを、最初に許諾されていなければならない。また、お客様は、関連するアップグレード版の購入時に当該許諾製品のサポート・サービスの契約が有効な状態でなければならない。アップグレード版をインストールした後は、アップグレード版として許諾された当該ソフトウェアに交換又は補完され、お客様はアップグレード版を適格と認められる基となった旧バージョンを使用することはできない。

相互運用ツール／ツールキット：PTCの相互運用ツール（例えば、Pro/TOOLKIT、J-Link、Pro/Web.Link、アプリケーションプログラミングインターフェース）は、お客様（お客様自身又は第三者の支援により）が、許諾製品をお客様の他のコンピューターシステム及びプログラムとの間で相互運用できるようにする目的にのみ提供される。お客様は、その一部、全部にか



かわらず当該相互運用ツールを第三者へ配布してはならない。さらに、当該相互運用ツールを使い、第三者へ配布するための新たな統合プログラムを開発してはならない。

バッチ：ユーザー数に基づいて使用許諾されるライセンスタイプ（登録ユーザーや同時ユーザーなど）の場合、ライセンスは、当該許諾製品若しくはそこに含まれている機能又はデータへのアクセス（直接的であるか、又はウェブポータルを通じて、又は許諾製品若しくはそのデータを「バッチ」し、その他それらへの間接的アクセスを実現する他の機構を通じてであるかを問わない）をする個人ごとに必要となる。共通又は共用のログインは、認められない。

製品のインストール及び／又は使用に関する地理的制限

インストール場所に関する制限（製品名に明記されているように）「グローバル」ライセンスを除き、PTC の全ての製品は、購入した国（ライセンス契約において「指定国」と称する）においてのみインストールが許可されるように制限されている。お客様がインストール国の変更を望む場合、お客様は PTC に通知する義務を負うとともに、提案された新しいインストール国におけるライセンスの定価の方が高い場合は差額に基づいてアップリフトフィーが要求される。

ユーザー所在地に関する制限（同時ユーザー製品） 「グローバル」及び「制限付グローバル」ライセンスを除き、同時ユーザーライセンスで使用許諾されている PTC 製品は、製品がインストールされている国に物理的に所在する個人によってのみ使用可能であり、当該製品の一部として出荷されるすべてのソフトウェアのコンポーネント（例えば、クライアントコードやライセンスサーバー）は指定国のみにおいてインストールされなければならない。但し、通常はその国に居住する個人が海外に渡航する場合は、限られた期間（大半の製品に関しては 2 週間）の間そのライセンスを「借用」することができ、その期間中は当該ライセンスをお客様のネットワーク上で利用できない。お客様の従業員ではないユーザーは、お客様の拠点に物理的に所在する間に限り、使用許諾基準が同時ユーザーである PTC 製品を使用できるものとする。本段落における制限は同時ユーザー製品のみ適用され、同時ユーザーとは異なる基準で使用許諾されている製品には適用されない。

グローバルライセンス／制限付グローバルライセンス

グローバルライセンス 「グローバル」ライセンスとは、全世界に点在するお客様の所在地（複数の場合もあり）において、当該許諾製品のインストール・操作・使用を許可するものである。ライセンス契約上、許諾製品は、当初インストールを行った国においてのみ使用が許可されるが、本グローバルライセンスは、適用可能な全ての輸出法規制を遵守することを条件とする。

制限付グローバルライセンス 「制限付グローバル」ライセンスとは、指定国及び／又はその他の許可国に点在するお客様の所在地（複数の場合もあり）において、当該許諾製品のインストール・操作・使用を許可するものである。ライセンス契約上、許諾製品は、当初インストールを行った国においてのみ使用が許可されるが、本制限付グローバルライセンスは、当該使用制約の影響を受けないライセンスである。「許可国」とは、中国、インド、ロシア、チェコ共和国、ポーランド、ハンガリー、マレーシア、南アフリカ、イスラエル、メキシコ、ブラジル、アルゼンチン、ルーマニアを指す。

Codebeamer 製品

| 許諾製品名 | 使用許諾基準 |
|---|------------------------|
| Codebeamer - collaboration | 登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2) |
| Codebeamer (previously Codebeamer LM) | 登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2) |
| Codebeamer - advanced | 登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2) |
| Codebeamer - premium | 登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2,3) |
| Windchill R&V with Codebeamer - premium | 登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2,3) |
| Windchill SCM with Codebeamer - premium | 登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2,3) |
| Codebeamer Avionics DO-178C DO-254 | サイトライセンス |
| Codebeamer Pharma GAMP® 5 Template | サイトライセンス |
| Codebeamer ISO 9001:2015 Template | サイトライセンス |
| Codebeamer Medical Audit and CAPA Management Template | サイトライセンス |
| Codebeamer Medical Software Engineering Template | サイトライセンス |

| 許諾製品名 | 使用許諾基準 |
|--|----------------------|
| codebeamer X / LM | 登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2) |
| codebeamer X / RM | 登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2) |
| codebeamer X / TM | 登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2) |
| Codebeamer X collaboration | 登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2) |
| Codebeamer RM | 登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2) |
| Codebeamer TM | 登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2) |
| Codebeamer DM | 登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2) |
| Codebeamer Review Hub | 登録ユーザー又は同時ユーザー (1,2) |
| Codebeamer Automotive ISO 26262:2018 & ASPICE Template | サイトライセンス |
| Codebeamer Tool Validation Kit | サイトライセンス |
| | |

(1) ライセンス契約の矛盾する規定にもかかわらず、Codebeamer 製品の使用は、指定国に居住する者に限定されない。

(2) Codebeamer の同時ユーザー製品では、1つのライセンスを最大6名の個人が使用できるように制限されている（ただし、同時に使用できるのは1名だけである）。例えば、Codebeamer の同時ユーザーライセンスを必要とする80人のチームがある場合、お客様はそのチームをサポートするために少なくとも14個のライセンスをプールしておく必要がある。

(3) Codebeamer と Windchill RV&S（R&V 又は SCM のいずれか）との併用が可能な製品である。Codebeamer - premium の場合は、R&V の権利となる。お客様は両方の製品を使用することができるが、同時に両方の製品にアクセスすることはできない。Codebeamer - premium 用にマネージドサービス（通常「HST」というパーツ番号で指定される）を購入した場合、当該マネージドサービスには Codebeamer の権限のみが含まれ、Windchill RVS は含まれない。

WINDCHILL SYSTEMS 及び SOFTWARE ENGINEERING 製品 (1)

| 許諾製品名 | 使用許諾基準 |
|---|--|
| Windchill Model Based Systems Engineering | 同時ユーザー |
| Windchill Software Modeling | 同時ユーザー |
| Windchill MBSE Code Generator Add-on | 同時ユーザー |
| Windchill Process Director | 同時ユーザー |
| Windchill Process Consumer | 同時ユーザー |
| Windchill Process Check | 同時ユーザー |
| Windchill Requirements and Validation (R&V) | 登録ユーザー又は同時ユーザー（製品名で指定）ただし、同時ユーザー版においては、お客様は、同時ユーザーライセンスごとに4本の eLearning の登録ユーザーライセンスを使用することができる (2)(3) |
| Implementer 製品 | 製品がインストールされているサーバーの計算能力（又はプロセッサグループ）に基づいた指定サーバー |

| 許諾製品名 | 使用許諾基準 |
|--|--|
| Windchill Requirements Connector | 同時ユーザー |
| Windchill Modeler | 同時ユーザー |
| Windchill Asset Library | 同時ユーザー |
| Windchill Lifecycle Manager | 登録ユーザー又は同時ユーザー（製品名で指定）ただし、同時ユーザー版においては、お客様は、同時ユーザーライセンスごとに4本の eLearning の登録ユーザーライセンスを使用することができる |
| Source Code Management (SCM, 旧 GSD: Global Software Development) | 登録ユーザー又は同時ユーザー（製品名で指定）ただし、同時ユーザー版においては、お客様は、同時ユーザーライセンスごとに4本の eLearning の登録ユーザーライセンスを使用することができる (3)(4) |
| | |

(1) ライセンス契約の矛盾する規定にもかかわらず、(a) Windchill システム及び Software Engineering 製品の使用は、指定国に居住する者に限定されず、また (b) これらのライセンスの登録ユーザーについて、お客様は、1 つの登録ユーザーを別の者に代用させることはできない。但し、お客様が雇用しなくなった登録ユーザー又は永久的にライセンスの使用を中止した登録ユーザーについては、別の登録ユーザーと交替することができる。

(2) Requirements and Validation – 用途の制限

Requirements and Validation ライセンスにおいて、ユーザーは、以下の機能のみ使用を許可される。

- Lifecycle Manager:
 - 要件並びに仕様の管理及び変更
 - テストケース、ステップ、セッション、並びに結果の管理及び変更
 - 要件、仕様、並びにテストに関するベースライン、レビュー及び承認のプロセス
 - 従来の業界慣行により了解されている、要件の検証及び確認
 - システム構成、納入、及び展開の管理
- Requirements Connector:



- Lifecycle Manager と IBM Rational DOORS 又は標準的なファイル交換フォーマット (ReqIF 及び RIF) の間での要件の交換
- システム構成、納入、及び展開の管理

上に記載のない機能をユーザーが使用することは許可されない。例えば、以下の機能は使用する権限を付与されないが、これらに限定されない。

- Lifecycle Manager:
 - ソフトウェア変更構成の管理
 - ソフトウェアビルドの管理
 - 問題又は不具合の管理
 - アジャイル又はその他のソフトウェアプロセス管理の製品
- Requirements Connector:
 - IBM Rational と IBM Rational DOORS 又は標準的なファイル交換フォーマット (ReqIF 及び RIF) の間での要件の交換
- Windchill integration:
 - Embedded Software への Windchill Integrations に関連するあらゆる製品
 - ソフトウェア (ソースコード、ビルド成果物) 又は BOM 構成に関連するあらゆる統合
 - Windchill と Lifecycle Manager の間の、関連するあらゆる変更管理プロセス

お客様のシステム管理者は、使用が許可される機能のみユーザーが表示可能/アクセス可能となるよう上記ソフトウェアを構成することに関し、責任を負う。当該構成に関する指示は PTC により提供される。

- (3) Windchill R&V with Codebeamer - premium 及び Windchill SCM with Codebeamer - premium については、Windchill 製品 (R&V 又は SCM) と Codebeamer premium の両方を使用することができ、それぞれのライセンスは上記のとおりである。ただし、ユーザがライセンスサーバから両方の製品のライセンスを同時にチェックアウトすることは許可されない。例えば、Windchill R&V のライセンスをチェックアウトしたユーザーが Codebeamer - premium を使用する場合、Codebeamer - premium のライセンスをチェックアウトする前に Windchill R&V のライセンスをチェックインする (又はその逆) 必要がある。
- (4) Source Code Management (旧 GSD: Global Software Development) – 使用制限

Source Code Management には Requirements Connector 製品の機能が含まれ、ユーザーは以下の Requirements Connector 機能の使用のみ認められる。

- Requirements Connector:
 - Lifecycle Manager 及び IBM Rational DOORS、又は標準的なファイル交換フォーマット (ReqIF 及び RIF) 間の交換要件
 - システム設定、配信、配置の管理

ユーザーは、以下の Requirements Connector の機能を使用することは認められない。

- Requirements Connector:
 - IBM Rational 及び IBM Rational DOORS、又は標準的なファイル交換フォーマット (ReqIF 及び RIF) 間の交換要件